

第七十回 実朝忌俳句大会 御案内

◎ 一般投句の部

- 兼題 実朝忌・当季雑詠、併せて二句（未発表、ルビなし）  
用紙 二〇〇字詰原稿用紙  
投句料 二句一組 一、〇〇〇円（郵券代用不可）何組でも可  
縮切 平成三十年一月十五日（月）当日消印有効  
宛先 〒二四〇—〇〇三三  
横浜市保土ヶ谷区境木本町六六—二—一〇七  
正谷 民夫方 実朝忌俳句大会事務局  
賞 実朝賞・神奈川県知事賞・神奈川県教育長賞・鎌倉市長賞  
鎌倉市教育委員会賞・神奈川県新聞社賞・鶴岡八幡宮賞  
ほか四十位まで。ただし実朝賞は「実朝忌」の作品とする。  
選者 大串 章、星野 椿、宮坂静生、山川幸子各先生（五〇音順）  
発表 大会当日

◎ 大会の部

- 日時 平成三十年 三月四日（日）  
受付 午前十一時、開会午後一時、閉会午後四時半予定  
会場 鶴岡八幡宮直会殿（休憩所二階）  
鎌倉市雪ノ下二—一—三一  
兼題 実朝忌・鎌倉囃目、併せて二句  
投句締切 午後一時（選者選のみ）  
講演 マブソン青眼（せいがん）先生（俳人・比較文学者）  
賞 一般投句の部と同じ（ただし知事賞を除く）  
選者 大串 章、星野 椿、宮坂静生、山川幸子各先生（五〇音順）  
作品集 三月末日迄に投句者全員に、入賞作品集を郵送致します。  
主催 一般社団法人鎌倉同人会  
後援 鎌倉市補助事業・鎌倉市観光協会補助事業  
神奈川県・神奈川県教育委員会・鎌倉市教育委員会・  
朝日新聞横浜総局・神奈川県新聞社他  
問合せ先 実朝忌俳句大会事務局 松本三千夫

電話・FAX ○四六一八五二—三九六一

◎皆様のご協力を頂き第七十回を迎えました。感謝申し上げます。  
◎皆様お誘い合わせの上鎌倉の早春を楽しみながらご参加下さい。